

# 川崎町総合計画及び総合戦略 推進委員会

---

～ReBorn ! KAWASAKIMACHI～



**ReBorn!**  
KAWASAKIMACHI

人を育み、町を創る。  
10年先も住み続けたい町へ

令和7年11月19日

川崎町役場庁舎3階 全員協議会室

# 本日の委員会の目的

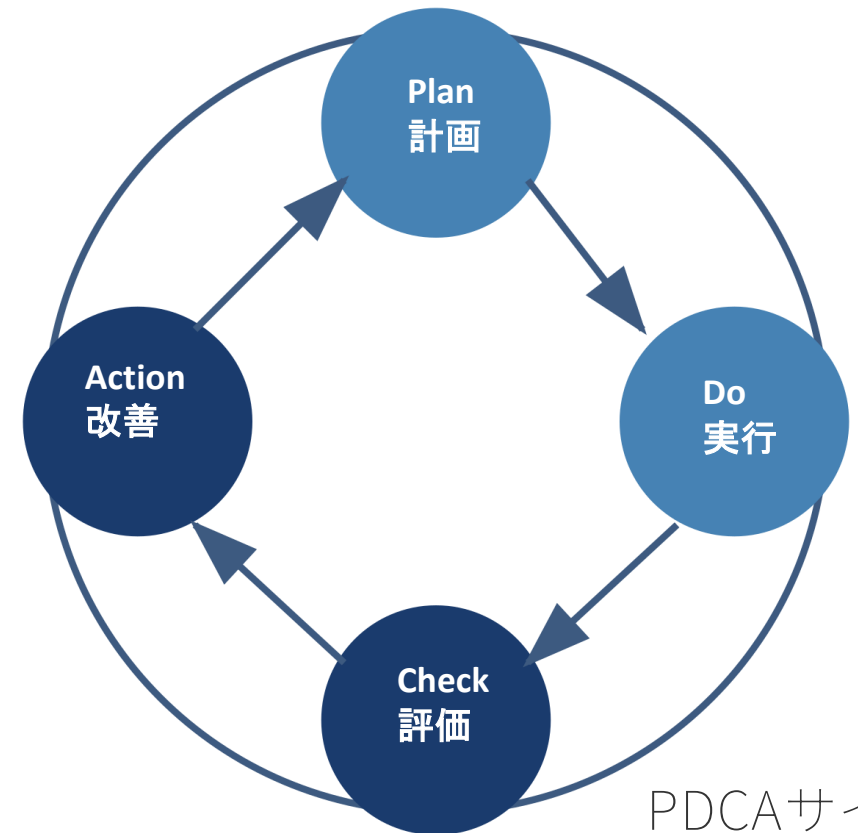
川崎町総合計画および総合戦略の令和6年度の進捗状況の報告・意見の集約

令和6年度 of 取組状況の報告・課題の整理



今後の改善に向けた意見交換 (PDCAのCとA)

- ・ 計画の方向性が妥当か
- ・ 進み具合に課題はないか
- ・ 今後取り組むべき点は何か



PDCAサイクル

※総合計画・総合戦略ともに、今年度（令和7年度）から新しい5年間の計画がスタートしております。一方で、今回の委員会でご確認いただくのは、改定前の計画に基づき実施された令和6年度の事業です。そのため、今回は、旧計画の体系に沿って評価を行います。

# 総合計画の概要

川崎町のまちづくりの最上位計画。

子育て、福祉、教育、産業などすべての分野を横断して、今後おおむね10年間の町の姿と進むべき方向性を示す。

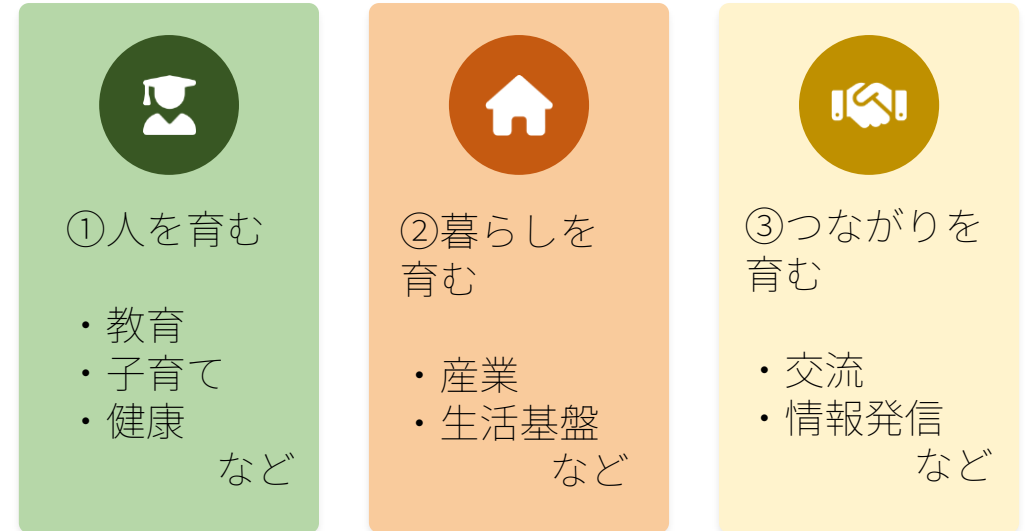
「第6次総合計画」令和2年度策定

- ・ 前期：令和2年度～令和6年度
- ・ 後期：令和7年度～令和11年度
- ・ 昨年度改定済→今年度から改定後計画で実施

● 将来像：

ReBorn ! KAWASAKIMACHI

人を育み、町を創る。10年先も住み続けたい町へ



基盤として3つの柱を支える

# 総合戦略の概要

総合計画をより具体的な事業へ落とし込んだ“実行計画”

- ・ 期間は5年。
- ・ 国の地方創生の考え方に沿って作成。

「第2次総合戦略」

令和2年度～令和6年度



「第3次総合戦略」

令和7年度～令和11年度

KPI：Key Performance Indicator

重要業績評価指標（KPI）を設定

→毎年度進捗を点検・A/B/Cで評価

→次年度以降の重点事業の明確化に活用

1 川崎町ならではのしごとと安定した雇用の創出

2 新しいひとの流れによる定住促進と交流人口の拡大

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

4 安全安心な暮らしを営むずっと住み続けたいまちの実現

# 総合計画 詳細① 人を育む 1/3

## 【教育・学力向上】

- 1 電子黒板整備  
川崎・川崎東小、川崎中に電子黒板を新規導入。児童生徒の集中力向上に貢献。
- 2 無料学習塾・ALT派遣  
「土曜の風」で小中生に学習支援、ALT派遣でネイティブ発音学習。
- 3 学校施設及び幼稚園舎の適切管理  
川崎小学校の廊下・職員室等の照明改修工事による環境改善と節電効果。  
幼稚園舎については、歴史資料館としての活用のための資料等収集。

## 【社会教育・生涯学習】

- 1 野菜づくり講座等  
野菜づくり講座、親子プログラミング教室、公民館健康教室を開催。
- 2 スポーツ振興  
ソフトテニス教室、町民ハイキング、町民駅伝大会を開催。

- 3 読書の環境づくり  
ブックスタート、おでかけ図書館の実施。乳幼児期からの読書習慣定着に貢献。
- 4 図書館活動  
出前講座、イベント開催（春・読書・クリスマス祭り）
- 5 読書推進活動  
相互貸借や各種イベントを通じて読書の楽しさを伝える活動を推進。

## 【文化・歴史】

- 1 文化財調査  
町内古文書調査、埋蔵文化財の試掘、道の駅工事に伴う田原遺跡9次調査を実施。
- 2 歴史・文化継承  
日中交流水墨画公募展、資料室特別企画「復活！日田彦山線展」を開催。

# 総合計画 詳細① 人を育む 2/3

## 【子育て・福祉・健康】

- 1 子育て包括支援センター  
妊産婦・子育て世帯・子どもへの一体的な相談支援を展開。
- 2 子育て支援事業  
わくわく広場での活動や、講演会等の実施による子育て支援環境の充実。
- 3 養育支援・児童虐待防止  
養育支援訪問、児童虐待・DV防止対策、子どもを守るネットワーク機能強化など、要保護・要支援児童対策の推進。
- 4 延長保育・放課後児童支援  
延長保育補助金事業、一時預かり保育利用助成事業、放課後児童健全育成事業による就労支援。
- 5 母子保健事業  
妊婦健診、乳児全戸訪問、産後ケア、乳幼児健診、利用者支援など、妊娠・出産から子育てまでの一貫支援。

- 6 健康増進・介護予防  
栄養・食生活改善指導、高齢者介護予防、スマートウェルネス推進、がん検診推進、健康増進、運動習慣定着促進。
- 7 予防接種・健診事業  
定期予防接種、高齢者肺炎球菌・風しん予防接種、特定健診、後期高齢者健診、国民年金制度普及啓発。
- 8 地域自殺対策  
地域自殺対策緊急強化基金事業による相談支援体制の整備と意識啓発。

## 【人権】

- 1 人権啓発推進  
同和問題啓発強調月間街頭啓発、講演会、児童・生徒人権作品展、人権講演会、啓発冊子・チラシの作成・配布。
- 2 人権擁護活動  
子どもの人権SOSミニレター、人権擁護委員による特設相談所、「人権の花」事業、人権啓発記事の掲載。
- 3 男女共同参画推進  
人権学習の実施。

# 総合計画 詳細① 人を育む 3/3

## 【後期高齢者医療・健診】

- 1 後期高齢者集団健診実施事業  
後期高齢者医療制度加入者への集団健診実施。健康状態の把握と疾病の早期発見・予防に貢献。
- 2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施  
わいわい健康くらぶ、糖尿病性腎症重症化予防、健康状態不明者保健指導を実施。

## 【地域支援事業（一般介護予防等）】

- 1 地域いきいき健幸サロン  
地域サロン展開。介護認定率前年比0.4%減少の効果。
- 2 通いの場deウエルネス  
地域の公民館で実施（自主公民館15ヶ所）。自主活動支援。
- 3 お出かけサロン（社協委託）  
社会福祉協議会への委託事業。外出支援・フレイル予防・閉じこもり防止に効果。
- 4 介護用品給付・日常生活支援  
高齢者や障がい者が安心して日常生活を送れるよう、障害者が安心して日常生活を送れるよう、介護用品の給付や生活支援サービスの提供。

## 【地域包括ケア・高齢者見守り】

- 1 地域包括ケアシステムの深化・推進  
地域包括支援センターによる高齢者総合相談。関係機関との連携強化。
- 2 高齢者の権利擁護の推進  
成年後見制度の利用支援、高齢者虐待の早期発見・防止、消費者被害防止・対応。交番と連携した詐欺防止啓発。
- 3 田川地区在宅医療・介護連携推進事業  
医師会を通じた看取り件数などの調査実施。田川圏域で在宅医療と介護サービスを一体的・継続的に提供する体制構築。

## 【施設運営・生活支援】

- 1 愛光園老人ホーム運営  
川崎町立愛光園老人ホーム運営検討委員会を3回開催。高齢者の生活基盤を支える施設運営。
- 2 高齢者社会活動推進事業  
町内シニアクラブ・町連合会への助成金交付。高齢者の生きがいがづくりと社会参加促進。
- 3 高齢者の災害・感染症対策  
災害時の避難支援体制整備、感染症対策に係る予防啓発活動。高齢者の安全・安心な生活環境を確保。

# 総合計画 詳細② 暮らしを育む 1/4

## 【農業の振興】

- 1 米麦の種子生産担い手支援事業  
麦の種子生産の担い手に対し、種子専用乾燥機の導入経費助成。種子の品質向上と効率的な乾燥作業に貢献。
- 2 レンゲ種子購入助成事業・レンゲ米等販売促進  
レンゲ作付けによる地力増進のため、集団作付け団体に助成。De愛イベント時にレンゲ米の試食・販売を実施。
- 3 鳥獣被害防止対策協議会助成事業  
鳥獣被害防止対策交付金・協議会運営費・緊急捕獲活動費の助成。ワイヤーメッシュ1485枚を設置。
- 4 農業用施設整備・維持管理事業  
防災重点ため池地震耐性評価、農業用水路改修工事を実施。安宅小峠地区・木城地区の水路を整備。
- 5 農地・農業用施設災害復旧事業  
災害復旧工事、測量設計業務委託を実施。下真崎七田地区水路、米田大谷地区農地等の復旧を実施。

## 【林業の振興】

- 1 治山事業・荒廃森林整備事業  
上真崎地区治山工事を実施。荒廃森林整備事業による間伐工事を上真崎・下真崎の2ヶ所で開催。
- 2 森林環境譲与税対象事業・林道維持修繕  
3林道の維持管理業務委託、林道熊ヶ畑・安真木線舗装工事、林道橋の法定点検を実施。

## 【商工業の振興】

- 1 がんばろう川崎町商品券等助成事業  
町民全員（約15,000名）に5,000円の商品券を交付。豊前川崎商工会議所への助成金交付、先端設備等導入計画認定も実施。
- 2 中小企業人材育成・創業支援事業  
町内事業所の職員研修費用の1/2を助成。創業に必要な知識習得のためのセミナーを開催。
- 3 新規事業創出に向けた企業支援  
新規創業者に対して最大50万円を交付。県からの物件紹介等10件に対応し、地域産業の活性化を促進。

# 総合計画 詳細② 暮らしを育む 2/4

## 【観光による商業振興】

### 1 観光リンゴ園事業

りんご狩り体験実施、収穫祭、販路拡大をおこなった。地域特産品として認知度向上に貢献。

### 2 かわさきパン博事業

かわさきパン博実行委員会に補助金を交付し、事業実施。

## 【観光振興】

### 1 特産品等周知事業

町村フェア実施

### 2 観光情報発信事業

町のホームページ、Facebook、Instagram等で町内観光情報を10回以上発信。

### 3 戸山原古墳まつり

春と秋の2回、遠賀川流域古墳・遺跡同時公開事業に合わせて実施

### 4 De・愛周辺整備事業

De・愛周辺の整備・改修を行い、利便性の向上や施設の魅力を高めるための事業を実施。

## 【環境対策の推進】

### 1 合併処理浄化槽設置整備事業

合併処理浄化槽補助金24基

### 2 野焼き禁止・温暖化防止事業

野焼き禁止パトロールを週1回実施。地球温暖化防止のためのグリーンカーテン普及事業を展開。

### 3 新ごみ処理施設建設事業

大任町が建設主体となり建設。川崎町は負担金を拠出し、広域での効率的なごみ処理体制を構築。

# 総合計画 詳細② 暮らしを育む 3/4

## 【循環型社会に向けた住民への啓発】

- 1 町内一斉清掃・ゴミ監視パトロール  
年に2回町内一斉清掃を行った。週1回（水）の不法投棄防止等の監視パトロール実施。
- 2 リサイクル推進事業  
リサイクルボックス設備・小型電子機器回収・リサイクル家電回収を実施。住民への環境意識向上の啓発活動。

## 【住環境の整備】

- 1 町営住宅管理事業  
令和6年度公募抽選を実施。町営住宅の適切な管理運営により住環境の向上を図る。
- 2 改良住宅等改善事業  
豊州団地建設工事（R6・R7継続事業）を実施。住環境の整備と安全確保に貢献。

## 【交通の整備】

- 1 地域公共交通確保維持改善事業  
町内循環ふれあいバスを運行。地域住民の交通手段確保と移動の利便性を向上。
- 2 公共交通利用促進事業  
ひたひこウォーキングの実施と西鉄添田線運行助成事業を通じて公共交通の利用を促進。
- 3 交通安全推進事業  
春・秋の交通安全運動とセーフティーステーション（高齢者交通安全教室）を実施。
- 4 交通安全施設整備事業  
交通安全施設整備事業（前・後期）を実施。カーブミラー等の設置・維持管理で安全確保。

# 総合計画 詳細② 暮らしを育む 4/4

## 【道路整備】

- 1 カーブミラー等の交通安全施設整備  
交通安全施設整備事業（前・後期）カーブミラー・ガードレールなどの設置による安全対策を実施。
- 2 広域幹線道路の整備  
田原交差点右折レーン設置工事
- 3 人や環境にやさしい道路環境の形成  
過疎対策事業・社会資本整備交付金事業を活用。人や環境に配慮した安全な道路環境づくりを進めています。

## 【橋梁・水道整備】

- 1 橋梁の整備  
橋梁長寿命化修繕事業を実施。橋梁の安全性確保と長寿命化により、安定した道路交通の確保を図ります。
- 2 水道管布設替工事  
老朽化布設替及び新浄水場建設に伴う送水管布設工事

- 3 水道施設整備  
川崎配水池場内配管設置工事、吉原団地配水管布設替工事など計14件の水道施設整備を実施しました。

## 【防災対策】

- 1 地域の自主防災力の充実強化  
自主防災組織の設立を支援。地域防災力向上のための取り組みを推進しています。
- 2 消防組織・施設の充実強化  
消防団装備品支給、消火栓の設置、格納庫建設などを実施。地域の消防・防災体制の充実を図っています。
- 3 防災情報伝達手段の充実強化  
令和5・6年度防災行政無線改善工事を実施。災害時の情報伝達体制を強化し、住民の安全確保に努めています。

# 総合計画 詳細③ つながりを育む（主な取組）

## 【情報発信・住民参画】

- 1 広報かわさき事業  
年12回広報紙を発行
- 2 町公式LINE機能拡張システムの導入  
道路等の損傷報告をLINE上で行ったり、防災情報をLINE上にまとめたりできる機能拡張システムを導入した。
- 3 SNSによる情報発信  
FacebookやInstagramを活用して、リアルタイムでの情報発信に努めた。
- 4 メタバース（仮想空間）事業  
メタバース（仮想空間）を開設し、オンラインでの住民参加型イベントを行った。
- 5 議会だより・ホームページ管理  
「議会だより」定期発行による議会活動の可視化、川崎町議会ホームページでの情報公開と透明性確保、住民と議会をつなぐ情報発信の強化。
- 6 議会報告会  
各地区での議会報告会開催による直接対話、議会の審議内容や決定事項の住民への説明、住民からの意見・要望の聴取と議会活動への反映。

## 【文化・伝統継承】

- 1 文化連盟・文化財支援  
川崎文化連盟への活動助成、町内県指定文化財助成事業、町指定文化財保存管理事業を通じた地域文化の維持・発展支援。
- 2 伝統文化調査  
町内伝統文化資源の調査と記録、伝統技術や文化的慣習の保存・継承、地域アイデンティティの再発見と共有活動の推進。

## 【関係人口拡大】

- 1 ふるさと納税  
かがやけ川崎応援寄附金事業の展開、地域特産品の返礼品開発・PR、関係人口の拡大と町の魅力発信によるファン獲得。
- 2 スマート運動教室  
健康づくり課による運動教室の実施、デジタル技術を活用した健康増進、世代間交流の促進と健康コミュニティの形成。

# 総合計画 詳細④ 支える（主な取組）

■ 「支える」は3つの基本目標を下支えする行政運営の基盤です

①人を育む、②暮らしを育む、③つながりを育むの3つの基本目標を実現するための「土台」として、行政の組織力強化・人材育成・効率的な行財政運営に取り組んでいます。各事業は町民サービスの質向上と持続可能な自治体経営を支える基盤となっています。

## 1 人事評価制度運用支援 組織力強化

人事評価制度運用支援業務委託とシステム使用許諾により、公平で効果的な人事評価を実施。職員の適材適所の配置と能力開発を通じて3つの基本目標を推進する組織体制を強化しています。

## 2 職員研修の充実 人材育成

福岡県市町村職員研修所における各種研修プログラムへの参加を促進。専門知識の向上と政策立案能力の強化により、3つの基本目標の効果的な実現を担う人材を育成しています。

## 3 職員健康管理体制 働き方改革

職員援助プログラム（EAP）、ストレスチェック、産業医による健康管理を通じて、職員のメンタルヘルスと労働環境を整備。健全な行政運営の継続性を確保し、安定した住民サービスの提供基盤を維持しています。

## 4 給付型奨学金事業 次世代育成

将来の川崎町を担う若手人材の育成を目的とした給付型奨学金制度を実施。人材育成と定着促進を通じて、持続可能な行政運営の基盤を長期的視点から強化しています。「人を育む」目標に直接貢献する施策です。

## 5 広域環境整備事業 広域連携

田川地区広域環境衛生施設整備事業への参画により、単独では難しい行政課題に対応。効率的な資源配分と周辺自治体との連携強化を通じて「暮らしを育む」環境の持続可能性を支えています。

## 6 行政組織の強化 業務効率化

組織間連携の強化と業務効率化を推進。庁内横断的なプロジェクトチーム設置や業務改善提案制度により、限られた人的・財政的資源を最適配分し、3つの基本目標すべてを効果的に支える行政基盤を構築しています。

# 総合戦略 KPI達成状況

## 全体傾向

総合戦略の事業におけるKPI達成状況を分析した結果、「A：順調」は43.8%（7事業）と一定の成果が見られる一方、「B:やや遅れ」「C：要改善」も約半数を占める結果となりました。特に、産業・交流の分野で改善を要する指標が多く確認されました。

A：順調 7（43.8%）

- ・ 農業産出額
- ・ 創業支援事業利用件数
- ・ 体育施設利用者数
- ・ 転出超過数
- ・ 合計特殊出生率
- ・ 20～40歳代転出超過数
- ・ 盆踊り大会参加団体数

B：やや遅れ 4（25.0%）

- ・ 企業数
- ・ 観光施設消費額
- ・ 全国学力調査平均正答率
- ・ ふれあいバス利用者数

C：要改善 5（31.3%）

- ・ 新規就農者数
- ・ 中小企業人材育成事業
- ・ 交流人口（観光入込客数）
- ・ 放課後子ども教室講座数
- ・ 多世代交流イベント数

## ※事業の評価について

総合戦略では事業の評価を A・B・C の3段階で評価を行っています。

具体的には、達成度が8割以上のものをA（順調）、6割から8割未満をB（やや遅れ）、6割未満のものをC（要改善）と分類し、施策の進み具合や成果を整理しています。

※次ページ以降に政策目標別の詳細KPI一覧を掲載しています。

# 総合戦略 KPI達成状況詳細（政策目標①）

## 政策目標① 川崎町ならではのしごとと安定した雇用の創出

● A：順調 ● B：やや遅れ ● C：要改善

KPI項目	基準値	目標値（R6）	現状値（R6）	達成状況
企業数	518（H28）	570人	455人（R3）	B
農業産出額	58,000万円（H29）	65,000万円	63,000万円	A
新規就農者数	5人（H30）	5人	1人	C
創業支援事業利用件数	0件（R1）	5件	4件	A
町内主要観光施設消費額	20,269万円（H29）	23,300万円	14,822万円	B
中小企業人材育成事業活用件数	3件（H30）	5件	2件	C

### ■進捗・課題

- ・企業数：減少傾向。
- ・新規就農者：受け入れ体制や農地整備が不十分
- ・主要観光施設消費額：未回答の施設が2施設あり、  
正確な数値は未把握
- ・中小企業：研修活用が伸び悩む

### ■今後の取り組み

- ・企業支援の強化（経営相談の周知や事業継承支援、DX支援など）
  - ・農業支援体制の充実（農地のリスト化や制度の周知・相談会など）
  - ・研修機会の拡大（制度の周知と支援の強化）
- 町民が安心して働ける環境を整える

# 総合戦略 KPI達成状況詳細（政策目標②）

政策目標② 新しいひとの流れによる定住促進と交流人口の拡大

● A：順調 ● B：やや遅れ ● C：要改善

KPI項目	基準値	目標値（R6）	現状値（R6）	達成状況
交流人口（観光入込客数）	265千人（H29）	342千人	136千人	C
町内体育施設利用者数	95,701人（H30）	100,000人	81,977人	A
5年間の転出超過数	1,025人（H30）	850人	481人	A

## ■進捗・課題

- ・交流人口：未回答の施設が2施設あり、正確な数値は未把握
- ・体育施設・公民館活動で一定の成果
- ・転出超過数：改善傾向にあるが、町の人口減少傾向は続く
- ・移住促進・地域魅力向上には課題

## ■今後の取り組み

- ・道の駅を活用した交流や観光（観光動線の整備、イベント・商品の開発）
  - ・移住促進事業の充実（空き家バンクの整備や移住お試し住宅、子育て世代向けのリフォーム補助や住宅取得支援など）
  - ・地域資源を生かした観光・体験プログラムの拡充（農業体験など）
- 交流人口の拡大と同時に、定住につながる環境整備

# 総合戦略 KPI達成状況詳細（政策目標③）

● A：順調 ● B：やや遅れ ● C：要改善

## 政策目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

KPI項目	基準値	目標値（R6）	現状値（R6）	評価
合計特殊出生率	1.74	1.8	1.64	A
全国学力調査の平均正答率「計」（小学校）	国語:47% 算数:41%	県平均（国69%、算64%）	国語:62% 算数:57%	B
放課後子ども教室講座数	196回	200回	71回	C
20歳～40歳代の5年間の転出超過数	733人	630人	418人	A

### ■進捗・課題

- ・放課後子ども教室はサポーター不足により減
- ・20～40代の転出超過は依然としてあり
- ・学力調査は取り組みの成果あり

### ■今後の取り組み

- ・子育て支援拡充（安心して生み育てられる環境整備）
- ・教育環境整備（大学や企業との連携によるサポーターの確保、無料塾の継続など）
- ・若年者定住支援（若い世代の住環境整備・雇用促進など）

# 総合戦略 KPI達成状況詳細（政策目標④）

● A：順調 ● B：やや遅れ ● C：要改善

## 政策目標④ 安全安心な暮らしを営むずっと住み続けたいまちの実現

KPI項目	基準値	目標値（R6）	現状値（R6）	評価
川崎町に住みたいと感じる人の割合	34.3%（R1）	50%	未実施	—
多世代交流イベント数	6回（R1）	8件	4件	C
盆踊り大会への参加団体数	0団体（R1）	12団体	10団体	A
ふれあいバス利用者数	26,872人（H30）	29,000人	20,183人	B

### ■進捗・課題

- ・多世代交流イベント：一部減少
- ・コミュニティバス：利用者減。運用改善
- ・アンケート未実施：町民ニーズや実態の把握ができていない

### ■今後の取り組み

- ・道の駅開業を活用したイベント・交流の拡充による魅力向上
  - ・交通の改善（コミュニティバス利便性向上）
  - ・防災・生活環境整備（DXの推進など）
- 文化的で住みやすい環境の整備。

# 意見交換

---

メモとしてご利用ください

お問い合わせ：川崎町役場 企画情報課

- メール：[kikaku@town.Fukuoka-Kawasaki.lg.jp](mailto:kikaku@town.Fukuoka-Kawasaki.lg.jp)
- TEL：0947-72-3000（内線300、301）